

阪神・淡路大震災10周年記念  
「1.17メッセージ」応募用紙

買い物なら神戸と思っていた私、神戸が  
大好きな私、大震災で神戸がなってから  
よつて2~3年間、神戸に行けなかつた。  
今の神戸が「すこしづつ、ほきやんでいくすが  
たを見て、うれしくなりました、がんばれ神戸

ふりがな お名前	ちか さわ ゆう こ	年齢	54才
ご住所	兵庫 都道府県 明石	市 <input checked="" type="radio"/> 郡	

## 1.1ノビツジメセリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵庫 都道府県	明石 市・町・村	
フリガナ 氏 名	行 村 ゆき (50歳)	参加総人数 (申込者を含む)	※2人以上の場合に記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）

いつもお世話になっております。この度は、  
お手数ですが、ひなまち法、非常口などに  
用意してあるお手紙

郵送・FAX用

## 1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵庫 都道府県 明石 (市)・町・村		
フリガナ名	川上 石代 (66歳)	参加総人数 (申込者を含む)	*2人以上の場合は記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）初めにご連絡より参加させて顶いておりますが、早く10年、まるで2、3年前のようですが、遠い前のようでもあります。年々歩いておりまして、どんどん街並が美しく変って行く様子に確実に復興されて来たと感じます。これからもこの様な大災害本起きない事と願いながら、個人の防災に努めて行なうと努力します。

郵送・FAX用

1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵庫 都道府県 明石 市・町・村		
フリガナ 氏 名	スズキ マヨミ 鈴木 八代美 (53歳)	参加総人数 (申込者を含む)	*2人以上の場合は記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄 (記入は任意です。) 十周年を迎えることは十年前を思い津ふと涙と悲しき日々で  
経えない思い出、この思いを大切にしてここに記述し、すべてのことに強く立ち  
杆く信念を持って一步と前進とさせて国民の指導人々と私どもの一人としてこれから  
も元気張り熱(みきり)越え新時代気持ちで生きて行きたい。

明石 鈴木八代美

阪神・淡路大震災10周年記念  
「1.17メッセージ」応募用紙

毎日を、喜びの日として、お向き、ばかりに暮らさせて  
いたいとれます。

皆さまのお陰と感謝しております。

支えてる限り、お手伝いで、お返しに頑張らせて頂く  
事と、思っています。毎日樂しい日々ばかりです。

皆様ありがとうございます。云々つくれません。ありがとうございます。  
明石公園ふれあいセンターへ支援にお出下さった方々、貴君は、  
本当にありがとうございます。

(仮設の後地は、今、ひとりの誕生日、いつもばかりに元気です。)

ふりがな お名前	河合 敏子	年齢	45 才
ご住所	明石市	都道府県	市・郡

郵送・FAX用

1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵庫 都道府県	明石 市・町・村	
フリガナ 氏 名	田中利勝	(61歳)	参加総人数 (申込者を含む) ※2人以上の場合に記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）

阪神・淡路から新潟へそして日本へ世界へ感謝の聲  
をしようとそして国際化の行動を!!

郵送・FAX用

切り取り  
1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵庫 都道府県	日月石(市・町・村)	
フ リ ガ ナ 氏 名	の 船 織 真 子 工 勝 三 (3) 歳	参加総人数 (申込者を含む)	※2人以上の場合に記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄 (記入は任意です。)

1.17班 横尾王子公園から2キロコースで参加致します  
1.17日の式典が盛大に行なわれます様お祈り申し上げます

郵送・FAX用 1.17ひょうごメモリアルウォーク2005・ボランティアスタッフ 参加申込書

住 所	明石市	TEL ( )
連絡先 (住所以外)	〒 -	FAX ( )
フリガナ 氏名・年齢	ムラカミ エイコ 村上 葵子	TEL ( ) FAX ( )
	(63歳)	性 別

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）1.17を忘れないために、人と人とのぬくもり、思いやり、対話を  
いつまでも続けていきたい。

ひょうごメモリアルウォーク 2005に  
参加申込み頂いた方からのメッセージです。

## 「1.17メッセージ」応募用紙

私たちのはいきいき仕事塾、59D班です。グループ内にも震災の被災者、避難所の所長、ボランティアに参加した人など、何らかの形で、震災を経験した者ばかりです。当日、みんなで歩きながら、震災当日やその後の生活、活動について話し、そして振り返りながら、もう一度震災から得た教訓を確かめ合いたいと思っています。

(お名前) グループいきいきネット代表田中靖国(タカヤスニ)

(年齢) 67歳

(ご住所) 兵庫県明石市

郵送・FAX用

1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	明石市兵庫都道府県	明石 市町・村	
フリガナ 氏名	三井 貞子	(70歳)	参加総人数 (申込者を含む) ※2人以上の場合に記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）

震災から10年 毎年 参加 今年も又記念の年と ウォークに一駒  
ます。

「1.17メッセージ」応募用紙

~Heartful~

震災の時、人の優しさ。

3身に(ひ)感じました。

いつも忘れない。手紙を

あさ:せと 行、289.

(お名前)

浅尾和弘

(年齢)

38

(ご住所)

兵庫 都道府県 明石 市 郡

# 「1.17メッセージ」応募用紙

今までで一番恐かった阪神大震災。

でも、彼の死事も今くこれから生きていくのに  
教訓には何事もあはれて。

新潟の人達へ。今はうれしいと思はすが

お体には十分気をつけて頑張って下さい。

(お名前) 清水京子

(年齢) 26

(ご住所) 兵庫 都道府県 明石 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

# 「1.17メッセージ」応募用紙

あれから10年、いろんな事が  
ありました。人間の強さを  
感じました。これからも勇気  
と愛を持ってがんばって  
いきましょう。

お名前	田辺 幸一	年齢	57 才
ご住所	兵庫 都道府県 明石	市部	

阪神・淡路大震災10周年記念  
「1.17メッセージ」応募用紙

早いもので、阪神・淡路大震災から10年が経とうとしています。  
当時は高校生で、私の学校も震災の被害に合い、  
学校が半壊になりました。今あの時の事を思い出す  
だけで、身震いがります。今被害にあわせている  
方々が本当に大変だと想いますが、頑張って欲しいです。  
支援など出来るだけの事は協力していくと  
思っています。

ふりがな お名前	中川奈々	年齢	才
ご住所	都道府県 明石	市・郡	

阪神・淡路大震災10周年記念  
「1.17メッセージ」応募用紙

地震2日も夏休みには、生徒たちも2日目。  
阪神高速が倒木で1つのニュース(やと電気を通り)発生時  
"仕事に行ける川はあ、川や"と思ふのを覚えています  
実際にそれを3回以上して、食へる物も、水も不足し(やと  
落ちついで時に仕事も解雇となり)。元い七度の思いを  
ほしが...これが皆として皆知ることであります...  
が、今となれば、人生の一歩であり、通過でしかなくなり  
つあります。あれは、いろんな事の原因(おかけ様で  
結婚も離婚もして...)ひとつあります。  
何事も、終わりはありません  
良い事や突然終わってしまうように  
悪い事も、いつかは終ります。  
「ほんとに生き方も何せんか?」  
私のとう思ひます...

ふりがな お名前	山内 美紀	年齢	36才
ご住所	兵庫 都道府県) 明石	市	郡

阪神・淡路大震災10周年記念  
「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災から10年がたち、日に日に私の記憶の中からもうすれつぱりあります。しかし1月17日が近づくたびに報道番組や公共施設での報道で記憶がよみがえってきます。私の家の周りは阪神間ほどの影響はなかったのですが、水道バスが停またり不便な思いをしました。

親の同窓会組合からも布やミネラルウォーターの詰め合せの箱が届き、とても早く対応に驚きと感動を感じました。

この阪神・淡路大震災を教訓に神戸市民がより团结してボランティア精神に積極的に取り組んでいっていると思います。

お名前	ほんま タツコ 本丸 泰津子	年齢	23才
ご住所	兵庫	都道府県	明石 <input checked="" type="checkbox"/> 市・郡

# 「1.17メッセージ」応募用紙

10年前の1月17日の出来事は、今も忘れられません。

でも希望を持てこれからもがんばっていきたいと思います。

みなさんも、勇気・希望を持てがんばって下さい!!

(お名前) 小田 亜衣

(年齢) 20

(ご住所) 兵庫 都道府県 明石 市・郡

郵送・FAX用

## 1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	兵 庫 都道府県 明 石 市・町・村		
フ リ ガ ナ 氏 名	ダ マト スケ 実(77歳)	参加総人数 (申込者を含む)	*2人以上の場合に記載して下さい。 人

1.17メッセージ欄（記入は任意です。）  
壁のヒビ、基礎梁のヒビを見てあれを思ひだす。  
レバテラはモテ何も「うぬ」と無駄だつたなー。  
地震保険入つてて助かつたなー、  
あの恐小布ラすれハネツリの走車空く。  
中越地震、スマテ地震の人々よ、ういか生き抜いて下さい。

## 「1.17メッセージ」応募用紙



阪神・淡路大震災から10年……。

多くの人に支えられて私達は今日まで  
がんばるこひかできました。

次は私達が新潟の人達を  
支える時です。

10年前の震災を思い出して  
助け合いたいです。



ふりがな お名前	十ねやの まいこ 長野 麻衣子	年齢	22才
ご住所	兵庫 都道府県	明石 市・郡	

# 「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災から10年

本当にこれが神戸と思った。

がんばれ神戸とみんなでがんばった日々

大変だった毎日を忘れない。

でももっとがんばって以前よりもっといい  
神戸にしよう。

(お名前) 橋本

(年齢) 35

(ご住所) 兵庫 都道府県 明石 市・郡

メッセージ：とにかくあの日は怖かったです。僕まだ幼稚園の年長組でした明石市のなかでも、西のほうに住んでいたので、それほど揺れず、被害も少なく、壊れたのはコップ一個でした。

僕は、ものすごい地鳴りで眼がさめました。当時両親と一緒に2階で寝ていました。母親が僕の頭を布団で抑えてくれたのを今でも覚えています。1階に降りてみるとテレビは落ち、時計は落ちた衝撃で止まっていました。そして、落ちたままのテレビで、ニュースにしました。すると、神戸の街が燃えていました。その時は、とにかく地震が怖いものだという認識しかありませんでした。

その後、学校には震災で被災した人が何人も引っ越してきました。

震災を体験したからなのかどうかは知りませんが、僕は地震に敏感になりました。このまえ和歌山で地震があつたときも、他の家族はあまり気付かなかったそうですが、僕だけは、いち早く気付きました。ただ、近くをトラックが通るだけで、本能的に地震だと思うのは困ります。

とにかく阪神淡路大震災は僕の一生の中で、最初に自然の恐ろしさを教えられた出来事でした。

名前：岡藤 孝弘(おかふじ たかひろ)

年齢：16

住所：明石市

**メッセージ:**私は、当時四歳でしたから、はっきり記憶にあることが少ないです、でも今でも覚えていることが二つあります、一つは寝ている真横にテレビが落ちてきて間一髪で私の頭をかすめていった事、二つ目は父に手を引かれてものすごい煙っている街を叔父さんが避難していた自衛隊のテントまでお見舞いにすごく長い時間かけて行ったことです。私の街では神戸ほどの被害はありませんでしたが親戚が神戸に多くいるので、年月が経ってから聞く話の方が大変なショックでした、叔父さんはいまでも岡山に行ったままで、顔を見る機会もないままです、あの一日の出来事が10年経っても沢山の人の心を曇らせている、何だかしんどい気分です。

**名前:**三島 彩佳

**年齢:**14

**住所:**明石市